

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議を活かした取り組み	家族様・入居者様に参加して頂く。	家族会で運営推進会議の内容・目的を話し参加を促す。日程調整も検討する。	10ヶ月
2	8(7)	権利擁護に関する制度の理解と活用	職員の知識レベルに差がある為研修を行う。	事例を通して会議時の後の時間を使い研修をする。	8ヶ月
3	11(9)	運営に関する利用者・家族等 意見の反映	家族会・運営推進会議に参加出来ない家族様もいらっしゃるの、不参加の方への意見も取り入れる。	定期的に参加できない家族の為に家族会や運営推進会議の議事録を送付し、内容についての意見を聞き出し参考にする。	6ヶ月
4	35	災害対策	年に2回の避難訓練は実施しているが災害が起きてしまった時の為に訓練をし意識を高める。	運営推進会議の委員や自治会の方の見学を依頼し、現状を見ていただき助言を得る。実際の訓練内容の改善点があれば記録の整備をする。	9ヶ月
5	40	食事を楽しむ事のできる支援	入居者が一緒に参加出来たり、見て楽しむ、選ぶ楽しみを増やす。	食事部門が委託から自社事業となり施設の決まったメニューに工夫を加え楽しい食事にする。バイキング、入居者様の目の前で握り寿司を握り提供、調理レク等可能な限り増やす。	6ヶ月